

「広報についての県民アンケート」 の結果について

平成25年1月

未来づくり推進局広報課

◎背景

- ▶ 平成24年9月に実施された事業棚卸しでの委員意見に従い、県民の県政情報入手方法の実態や広報に関する県民ニーズ等を正確に把握し、様々な世代・属性の県民への効果的な県政広報を実現することを目的に「広報についての県民アンケート」を実施した。

【事業棚卸し指摘事項】 「改善継続」

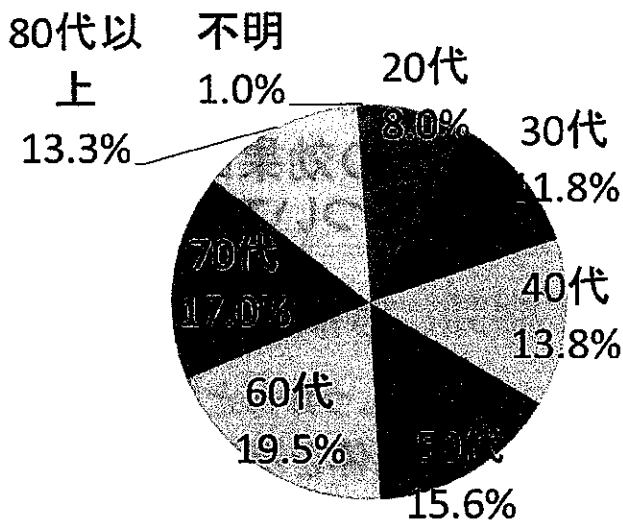
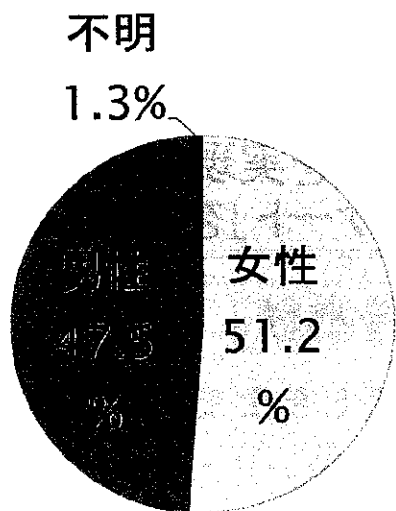
- ・県民ニーズをしっかりと調査、把握をした上で、その結果に応じて内容や媒体を決定するべきである。
- ・新聞、ソーシャルメディアネットワーク、テレビなど、それぞれの媒体を利用する県民を意識した構成内容に見直すべきである。

I アンケートの概要

- ▶ 平成24年11月に、無作為抽出した3,500名の県民を対象に「広報についての県民アンケート」を実施した。年代等属性によるクロス集計により県民ニーズを抽出し、最適な広報媒体を検討することとする。

テーマ	広報についての県民アンケート
期間	平成24年11月15日(木)～11月30日(金)
対象	県内に居住する20歳以上の男女3,500名 ※住民基本台帳から無作為抽出(鳥取市、倉吉市、米子市、若桜町、琴浦町、大山町の20代～80代以上(7区分)から、各年代500名ずつ選定)。 郵送配布、後納封筒により回収
回答	1,886/3,500名(53.9%) ※属性内訳は次ページのとおり
調査項目	県政情報の入手方法、今後充実すべき県政広報媒体、 県政広報媒体別の購読頻度・認知度 等

○回答者属性(性別・年代別)



性別

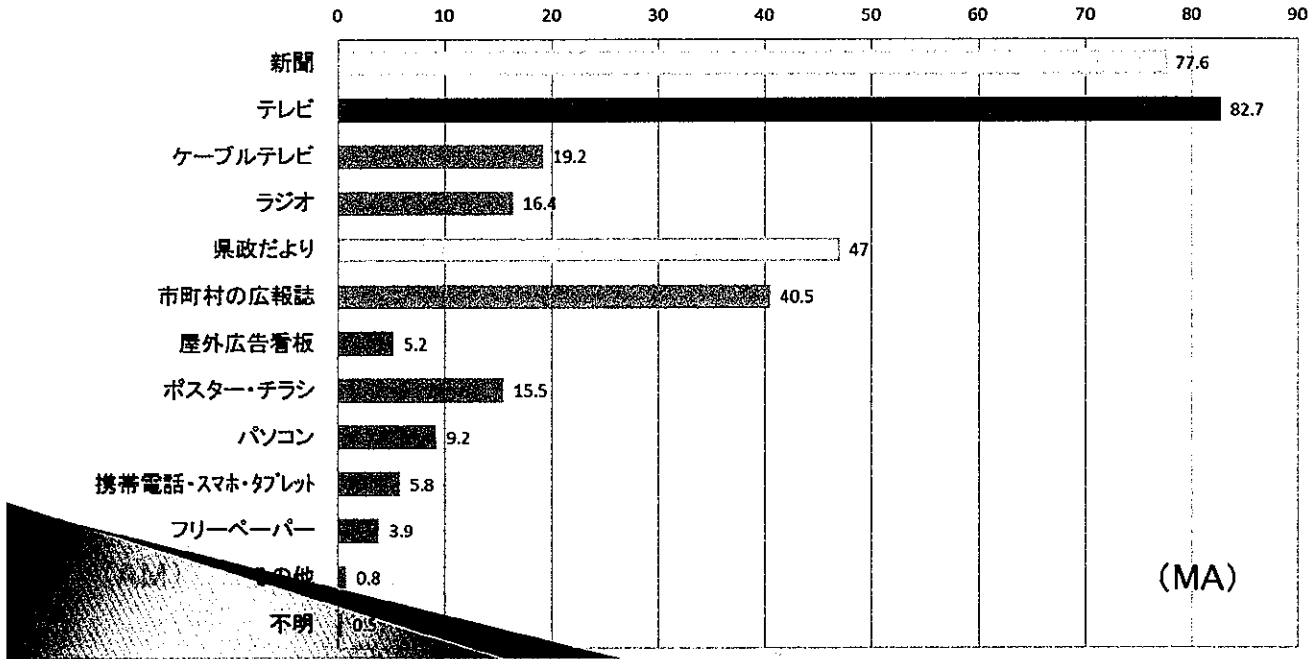
年代別

II 結果概要

問1

1-1 県内地域情報の入手方法(全体)

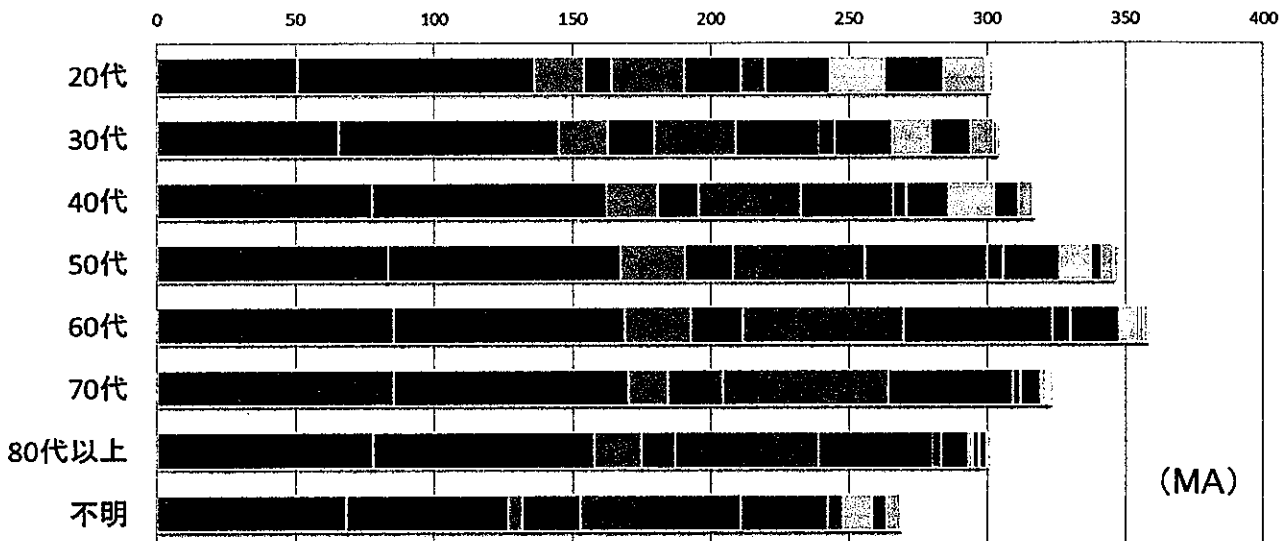
「テレビ」「新聞」が他の媒体を圧倒しており、その次に「県政だより」が続く。このことから、「テレビ」「新聞」の両媒体を活用した広報の重要性と、パブリシティ(報道機関への情報提供)のより一層の必要性が読み取れる。(%)



1-2 県内地域情報の入手方法(年代別)

問1-2 年代

・各世代とも、主に「新聞」「テレビ」から情報入手していることがわかる。

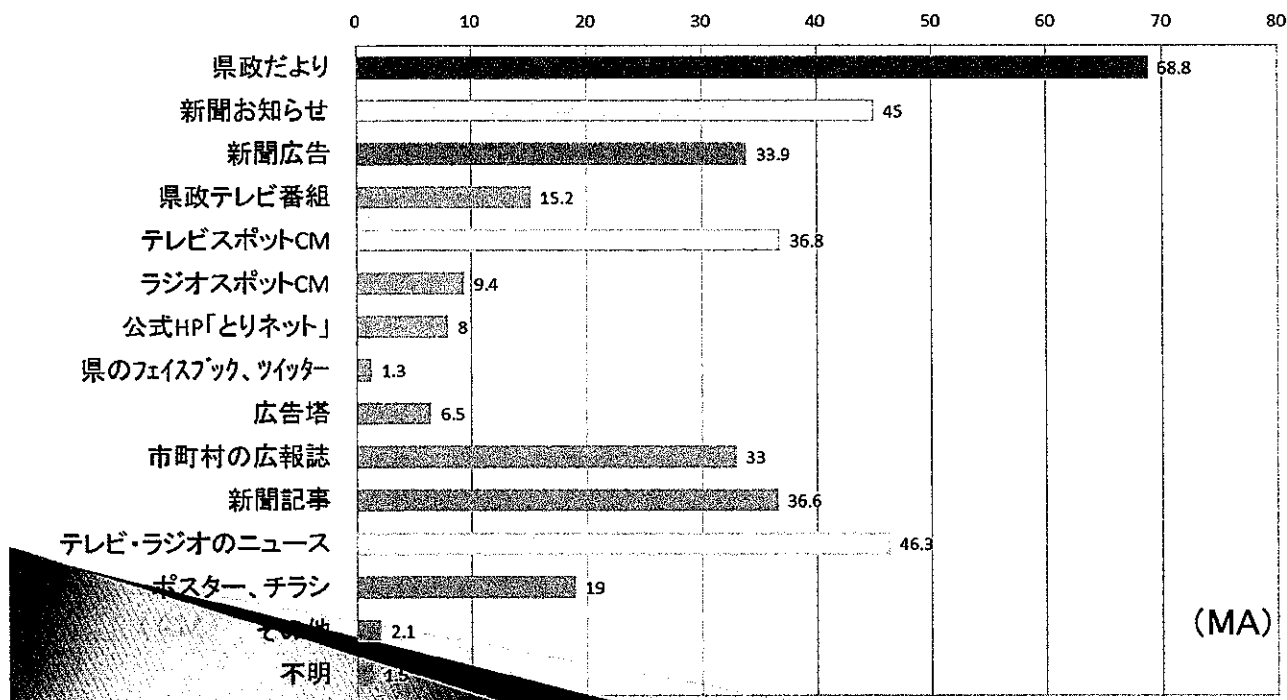


- 新聞
- テレビ
- ケーブルテレビ
- ラジオ
- 県政だより
- 市町村の広報誌
- 屋外広告看板
- ポスター・チラシ
- パソコン
- 携帯電話・スマホ・タブレット
- フリーペーパー
- その他
- 不明

2-1 県政情報の入手方法(全体)



「県政だより」「テレビ・ラジオのニュース」「新聞お知らせ」「テレビスポットCM」の順となっており、県政媒体としては「県政だより」の他、「新聞お知らせ」「テレビスポットCM」が有効であることがわかる。

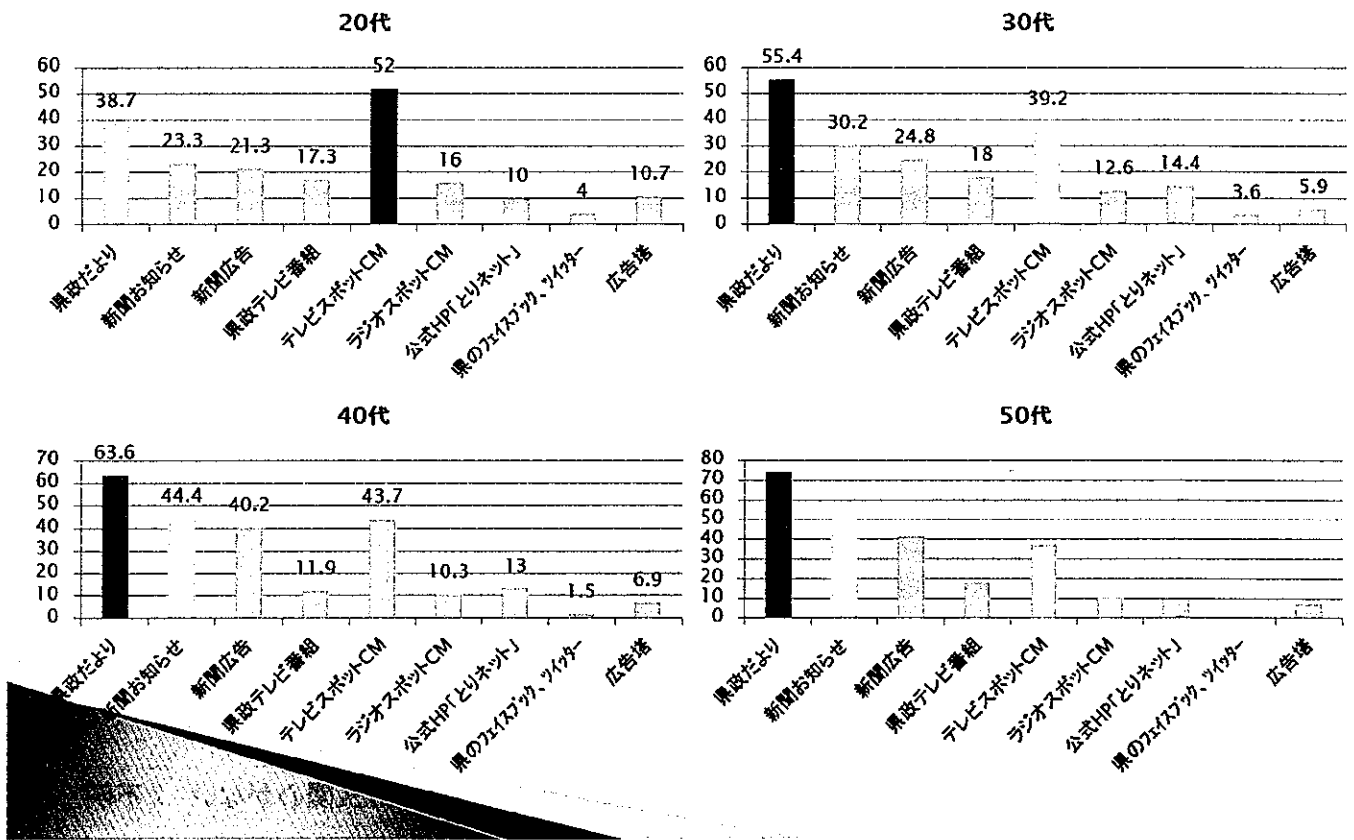


【参考】県政情報の入手方法(年代別順位表)

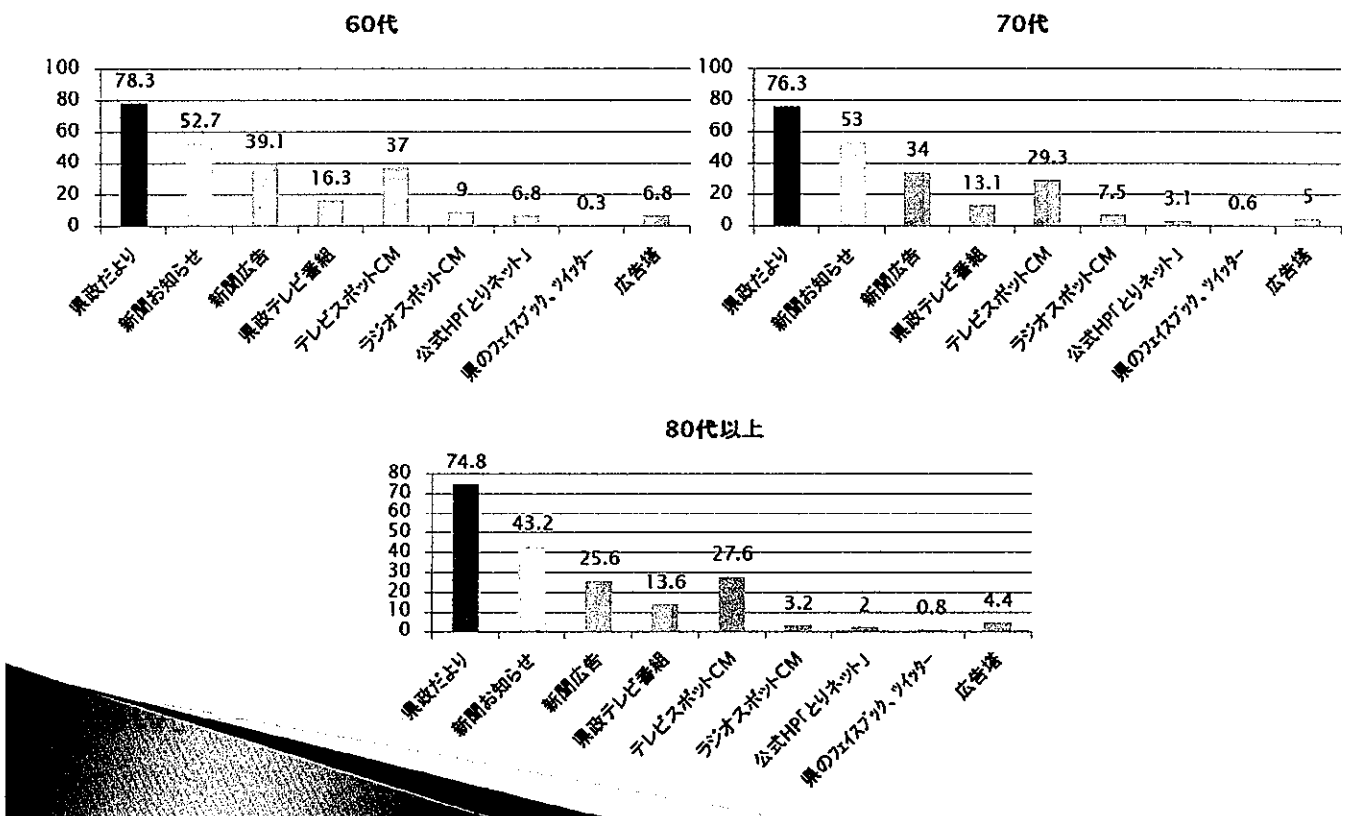
(MA)

	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位
20代	テレビ スポットCM (52.0%)	県政だより (38.7%)	新聞 お知らせ (23.3%)	新聞広告 (21.3%)	県政 テレビ番組 (17.3%)	ラジオ スポットCM (16.0%)	広告塔 (10.7%)	とりネット (10.0%)	県のフェイ スブック・ ツイッター (4.0%)
30代	県政だより (55.4%)	テレビ スポットCM (39.2%)	新聞 お知らせ (30.2%)	新聞広告 (24.8%)	県政 テレビ番組 (18.0%)	とりネット (14.4%)	ラジオス ポットCM (12.6%)	広告塔 (5.9%)	県のフェイ スブック・ ツイッター (3.6%)
40代	県政だより (63.6%)	新聞 お知らせ (44.4%)	テレビ スポットCM (43.7%)	新聞広告 (40.2%)	とりネット (13.0%)	県政 テレビ番組 (11.9%)	ラジオ スポットCM (10.3%)	広告塔 (6.9%)	県のフェイ スブック・ ツイッター (1.5%)
50代	県政だより (74.2%)	新聞 お知らせ (50.8%)	新聞広告 (41.7%)	テレビ スポットCM (37.3%)	県政 テレビ番組 (18.0%)	ラジオ スポットCM (10.5%)	とりネット (9.5%)	広告塔 (7.5%)	県のフェイ スブック・ ツイッター (0.3%)
60代	県政だより (78.3%)	新聞 お知らせ (52.7%)	新聞広告 (39.1%)	テレビ スポットCM (37.0%)	県政 テレビ番組 (16.3%)	ラジオ スポットCM (9.0%)	とりネット (6.8%)	広告塔 (6.8%)	県のフェイ スブック・ ツイッター (0.3%)
70代	県政だより (76.3%)	新聞 お知らせ (53.0%)	新聞広告 (34.0%)	テレビ スポットCM (29.3%)	県政 テレビ番組 (13.1%)	ラジオ スポットCM (7.5%)	広告塔 (5.0%)	とりネット (3.1%)	県のフェイ スブック・ ツイッター (0.6%)
80代以上	県政だより (74.8%)	新聞 お知らせ (43.2%)	テレビ スポットCM (27.6%)	新聞広告 (25.6%)	県政 テレビ番組 (13.6%)	広告塔 (4.4%)	ラジオ スポットCM (3.2%)	とりネット (2.0%)	県のフェイ スブック・ ツイッター (0.8%)

【参考】県政情報の入手方法(年代別・20代～50代)

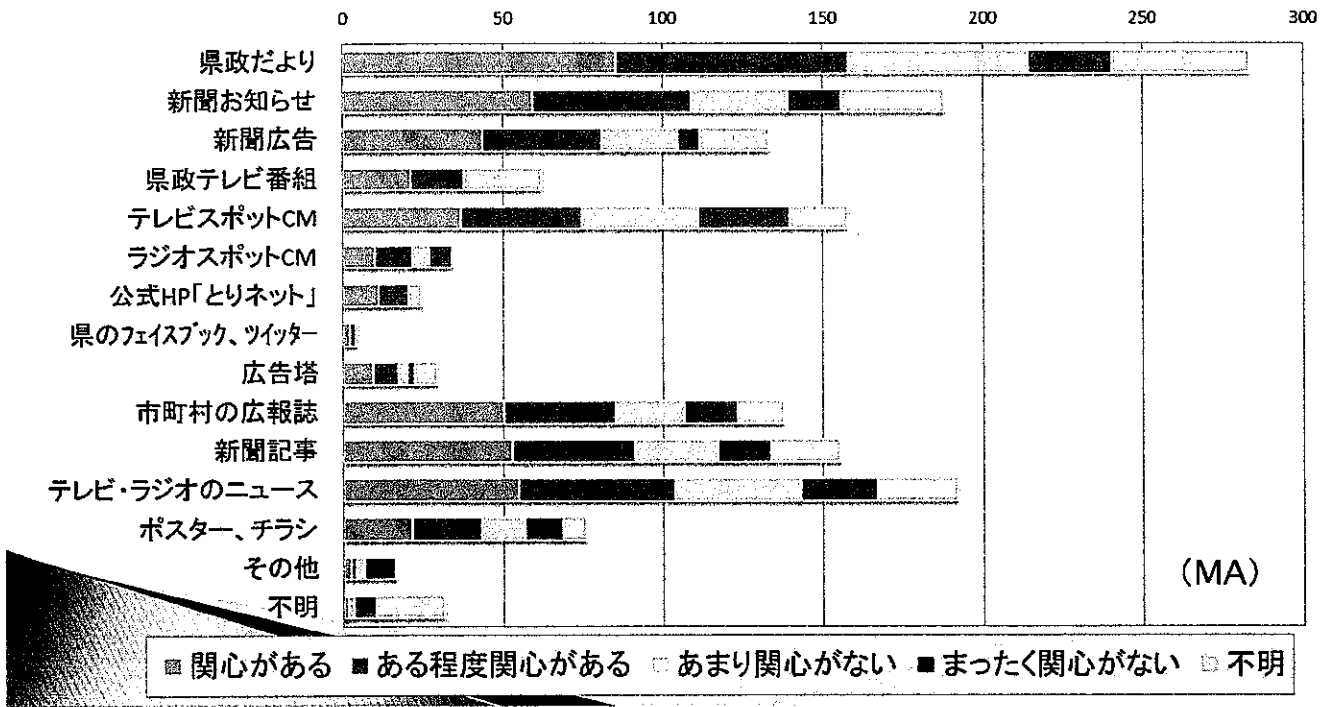


【参考】県政情報の入手方法(年代別・60代～80代以上)



2-2 県政情報入手方法(関心度別)

県政への関心度(4段階)により、県政情報の入手方法について整理したところ、「テレビスポットCM」が、関心度による差異が少ないことがわかる。



【参考】県政情報の入手方法(関心度別順位表)

(MA)

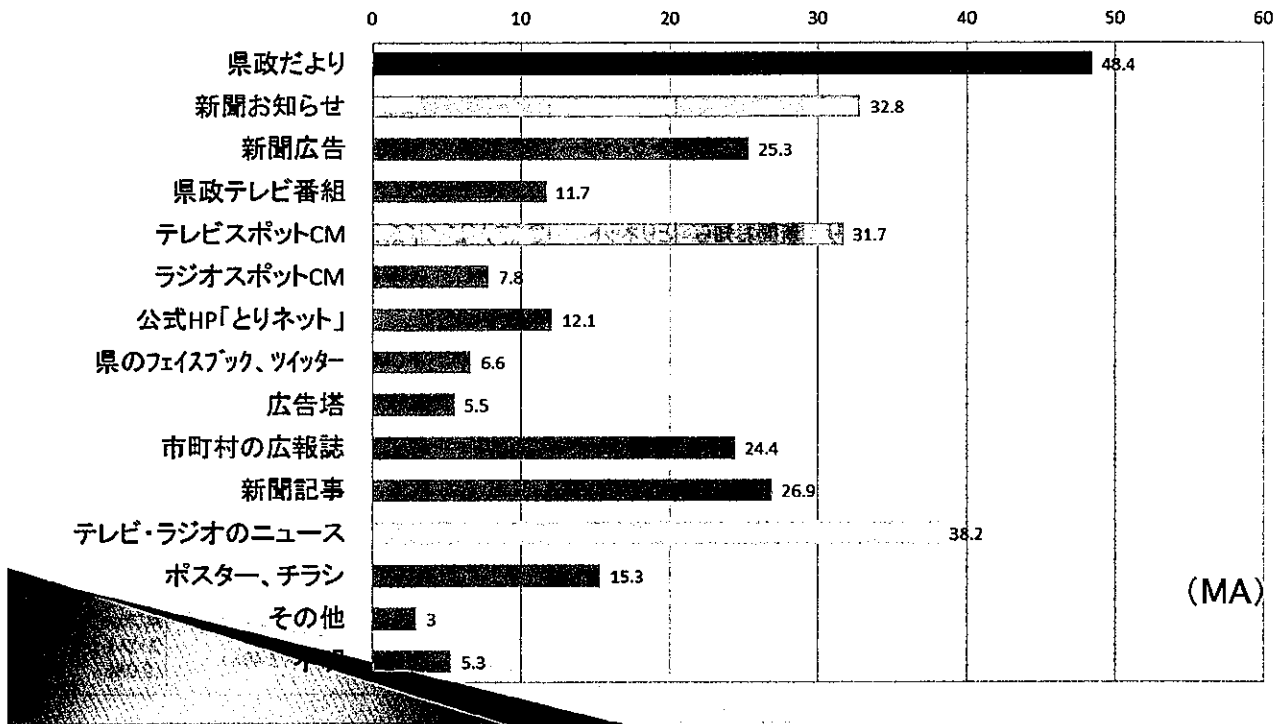
	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位
関心がある	県政だより (85.3%)	新聞 お知らせ (59.2%)	新聞広告 (43.5%)	テレビ スポットCM (36.5%)	県政 テレビ番組 (21.1%)	とりネット (11.0%)	ラジオ スポットCM (10.0%)	広告塔 (9.4%)	県のフェイスブック・ ツイッター (2.0%)
ある程度 関心がある	県政だより (72.4%)	新聞 お知らせ (49.5%)	テレビ スポットCM (37.9%)	新聞広告 (37.4%)	県政 テレビ番組 (16.5%)	ラジオ スポットCM (11.5%)	とりネット (9.4%)	広告塔 (7.4%)	県のフェイスブック・ ツイッター (1.6%)
あまり 関心がない	県政だより (56.1%)	テレビ スポットCM (36.5%)	新聞 お知らせ (30.2%)	新聞広告 (23.7%)	県政 テレビ番組 (10.2%)	ラジオ スポットCM (5.3%)	とりネット (4.1%)	広告塔 (3.1%)	県のフェイスブック・ ツイッター (0.4%)
まったく 関心がない	テレビ スポットCM (28.6%)	県政だより (26.2%)	新聞 お知らせ (16.7%)	新聞広告 (7.1%)	ラジオ スポットCM (7.1%)	広告塔 (2.4%)	県政 テレビ番組 (0%)	とりネット (0%)	県のフェイスブック・ ツイッター (0%)

県政に「関心がある」層は「県政だより」の評価が高い。一方、県政に「あまり関心がない」「まったく関心がない」と回答した層は「テレビスポットCM」の評価が「関心がある」層に比べ高い傾向。

3-1 今後充実すべき媒体(全体)

問5

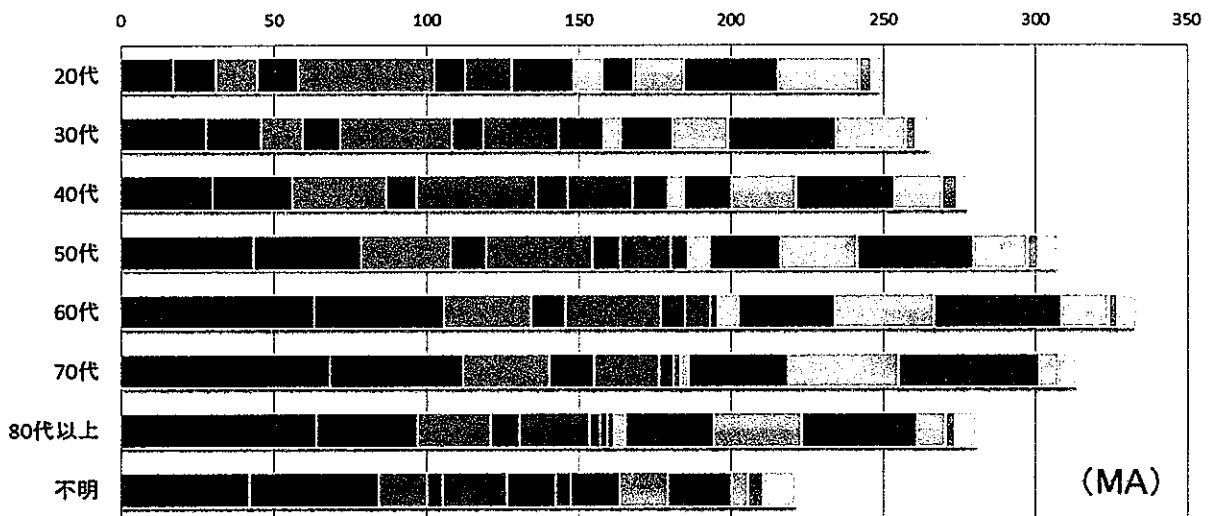
県政広報媒体に限定すると「県政だより」「新聞お知らせ」「テレビスポットCM」が上位。



3-2 今後充実すべき媒体(年代別)

問5×年代

若年層を中心に「テレビスポットCM」、中高年層を中心に「新聞お知らせ」「新聞広告」「県政だより」の希望が多い。



- 県政だより
- 新聞お知らせ
- 新聞広告
- 県政テレビ番組
- テレビスポットCM
- ラジオスポットCM
- 公式HP「とりネット」
- 県のフェイスブック、ツイッター
- 広告塔
- 市町村の広報誌
- 新聞記事
- テレビ・ラジオのニュース
- ポスター、チラシ
- その他
- 不明

【参考】今後充実すべき媒体

(年代別順位表・県政広報媒体に限定)

年代別に見てみると、20～40代は「テレビスポットCM」、50代以上は「県政だより」が高い評価。「とりネット」は、20～30代で高い評価。

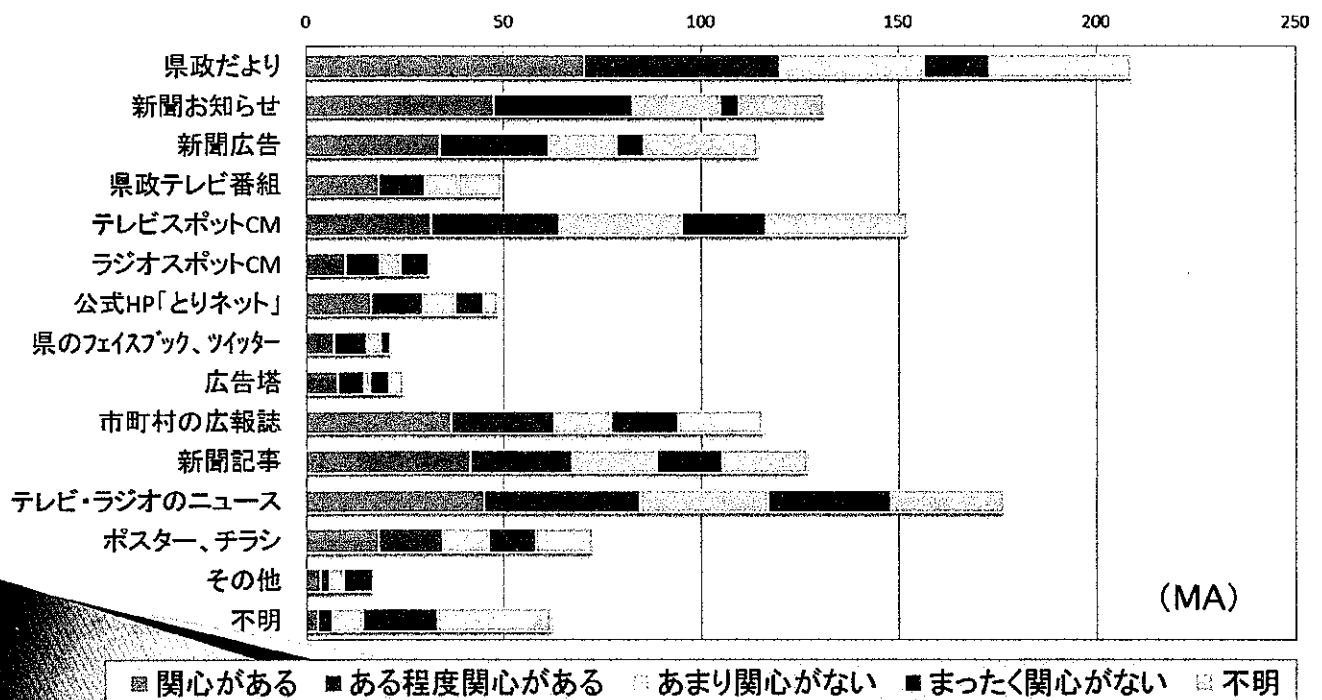
(MA)

	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位
20代	テレビ スポットCM (44.7%)	県フェイスブ ック・ツイッター (20.0%)	県政だより (17.3%)	とりネット (15.3%)	新聞お知ら せ(14.0%)	新聞広告 (13.3%)	県政テレビ 番組 (13.3%)	ラジオ スポットCM (10.0%)	広告塔 (10.0%)
30代	テレビ スポットCM (36.5%)	県政だより (27.9%)	とりネット (24.8%)	新聞お知ら せ(18.0%)	県フェイスブ ック・ツイッター (14.9%)	新聞広告 (13.5%)	県政テレビ 番組 (12.2%)	ラジオ スポットCM (10.4%)	広告塔 (5.4%)
40代	テレビ スポットCM (39.1%)	新聞広告 (30.7%)	県政だより (29.9%)	新聞お知ら せ(26.1%)	とりネット (21.5%)	県フェイスブ ック・ツイッター (11.5%)	ラジオスポッ トCM (10.3%)	県政テレビ 番組 (10.0%)	広告塔 (5.4%)
50代	県政だより (43.4%)	テレビ スポットCM (34.9%)	新聞お知ら せ(34.9%)	新聞広告 (29.5%)	とりネット (16.6%)	県政テレビ 番組 (11.5%)	ラジオスポッ トCM(9.2%)	広告塔 (7.1%)	県フェイスブ ック・ツイッター (5.8%)
60代	県政だより (63.0%)	新聞お知ら せ(42.4%)	テレビ スポットCM (31.3%)	新聞広告 (28.8%)	県政テレビ 番組 (11.4%)	とりネット (8.4%)	ラジオスポッ トCM(7.9%)	広告塔 (6.8%)	県フェイスブ ック・ツイッター (2.2%)
70代	県政だより (68.2%)	新聞お知ら せ(43.6%)	新聞広告 (28.3%)	テレビ スポットCM (21.5%)	県政テレビ 番組 (14.6%)	ラジオスポッ トCM(4.7%)	とりネット (2.5%)	広告塔 (2.2%)	県フェイスブ ック・ツイッター (0.3%)
80代以上	県政だより (64.0%)	新聞お知ら せ(32.8%)	新聞広告 (24.0%)	テレビ スポットCM (22.8%)	県政テレビ 番組(9.6%)	広告塔 (4.0%)	ラジオスポッ トCM(3.6%)	とりネット (2.4%)	県フェイスブ ック・ツイッター (2.0%)

3-3 今後充実すべき媒体(関心度別)

問5×問2

県政への関心度(4段階)により、今後充実すべき媒体について整理したところ、「テレビスポットCM」が、関心度による差異が少ないことがわかる。



【参考】今後充実すべき媒体

(関心度別順位表・県政広報媒体に限定)

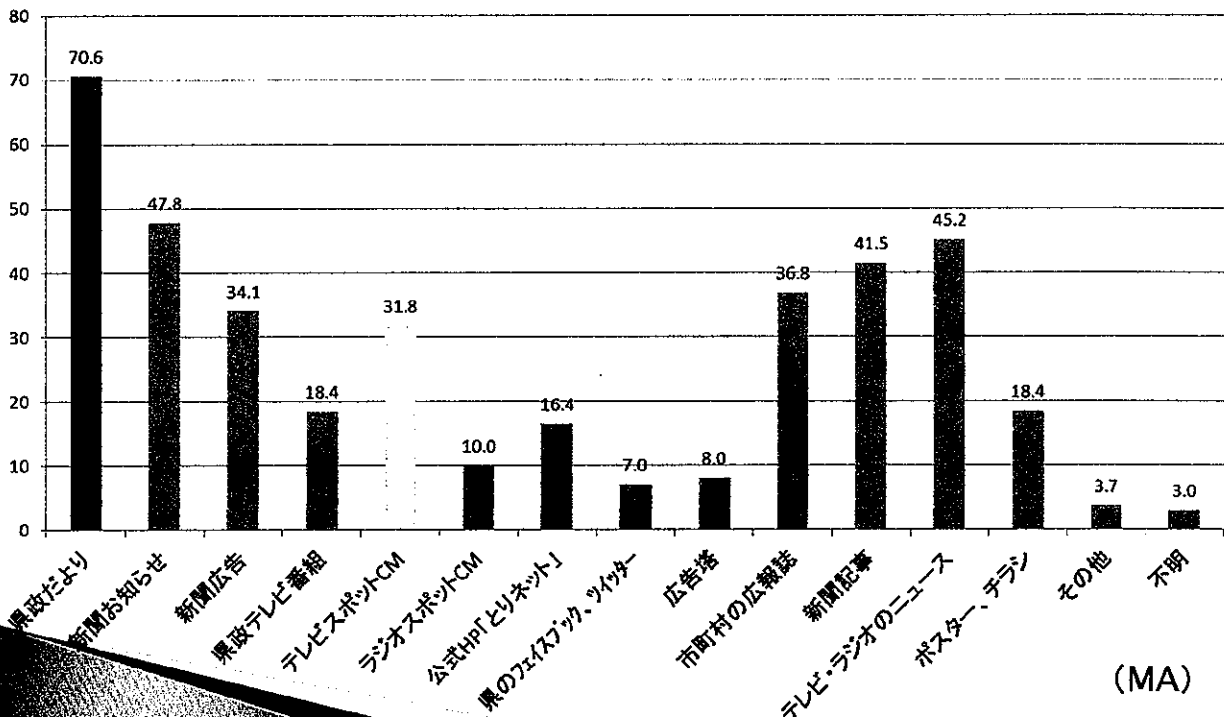
県政への関心度別に見てみると、「まったく関心がない」層以外は「県政だより」が高い評価。「テレビスポットCM」は、関心度による差が少なく一定の評価。

(MA)

	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位
関心がある	県政だより (70.6%)	新聞お知らせ (47.8%)	新聞広告 (34.1%)	テレビスポットCM (31.8%)	県政テレビ番組 (18.4%)	とりネット (16.4%)	ラジオスポットCM (10.0%)	広告塔 (8.0%)	県フェイスブック・ツイッター (7.0%)
ある程度関心がある	県政だより (49.3%)	新聞お知らせ (34.9%)	テレビスポットCM (32.4%)	新聞広告 (27.3%)	とりネット (13.1%)	県政テレビ番組 (11.7%)	ラジオスポットCM (8.7%)	県フェイスブック・ツイッター (8.2%)	広告塔 (6.7%)
あまり関心がない	県政だより (36.5%)	テレビスポットCM (30.8%)	新聞お知らせ (22.2%)	新聞広告 (17.1%)	県政テレビ番組 (8.8%)	とりネット (8.4%)	ラジオスポットCM (5.3%)	県のフェイスブック・ツイッター (3.7%)	広告塔 (1.6%)
まったく関心がない	テレビスポットCM (21.4%)	県政だより (16.7%)	新聞広告 (7.1%)	ラジオスポットCM (7.1%)	とりネット (7.1%)	新聞お知らせ (4.8%)	広告塔 (4.8%)	県フェイスブック・ツイッター (2.4%)	県政テレビ番組 (0.9%)

【参考】県政へ「関心がある」と回答した方の傾向

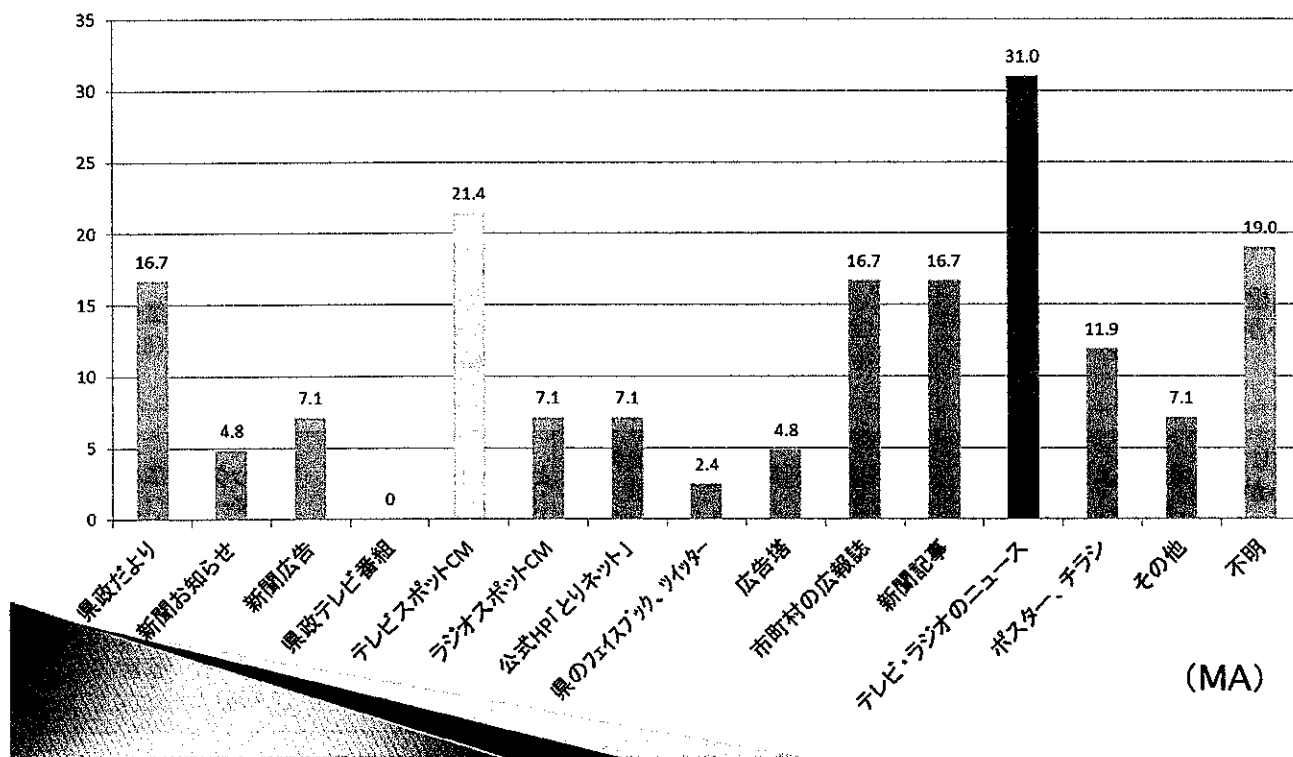
今後充実してほしい媒体としては、「県政だより」が最も多く、「新聞お知らせ」が続く。「テレビスポットCM」も希望が多い。



(MA)

【参考】県政へ「関心がない」と回答した方の傾向

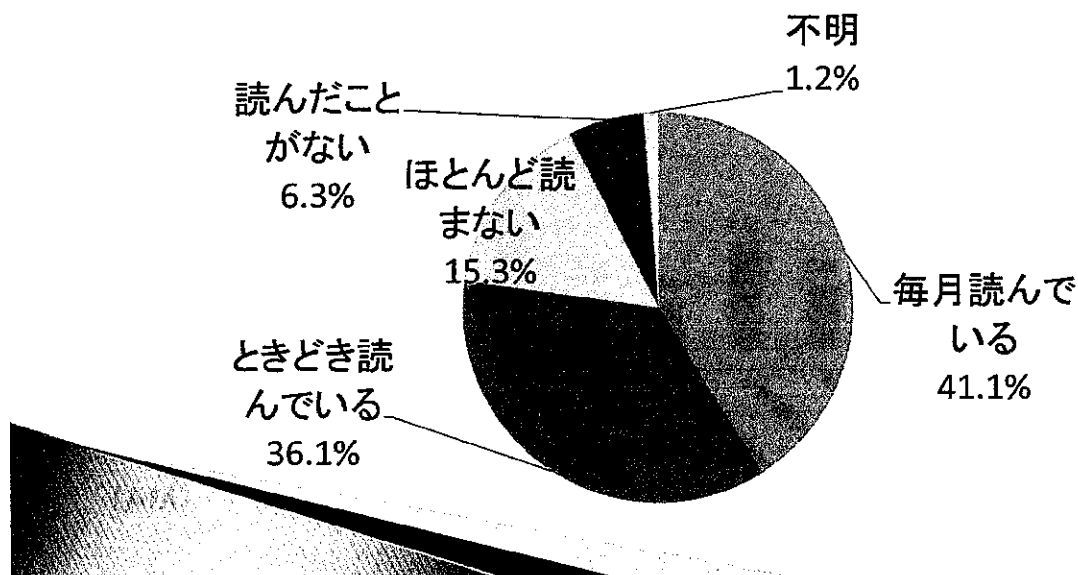
今後充実してほしい媒体としては、「テレビ・ラジオのニュース」が最も多く、「テレビスポットCM」が続く。



4-1 県政だよりの購読頻度(全体)



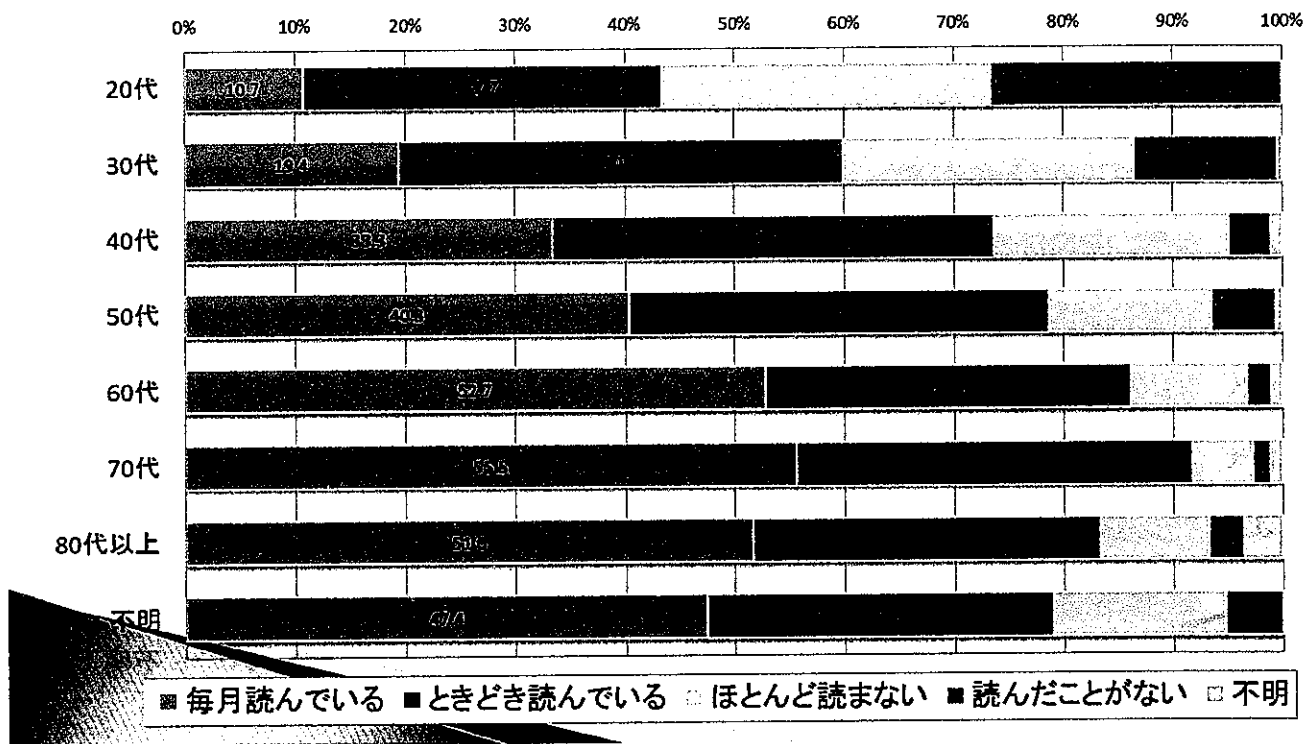
全体の77.2%が「毎月読んでいる」「ときどき読んでいる」と回答。一方、「読んだことがない」「不明」は7.5%にとどまり、購読頻度も媒体認知度も高いことがわかる。



4-2 県政だよりの購読頻度(年代別)

問6 ※年代

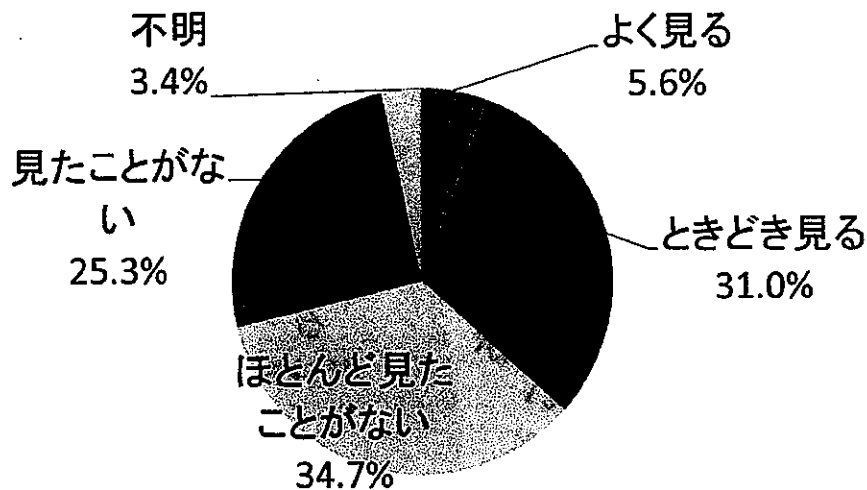
若年層は低いが、各世代の4割以上がある程度購読している状況。特に40代以上は、7~9割のかたが購読している。



5-1 県政テレビ番組の視聴頻度(全体)

問7

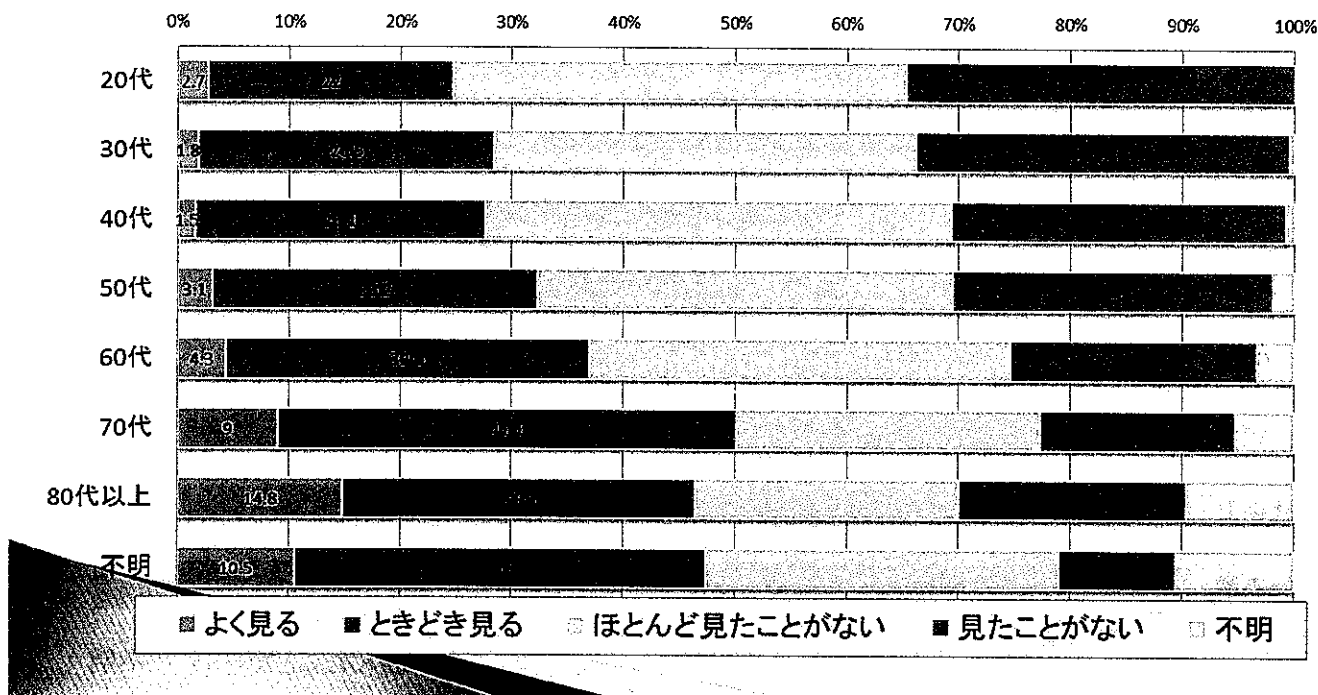
「よく見る」「ときどき見る」と回答したのが36.6%で、比較的見られている現状。



5-2 県政テレビ番組の視聴頻度(年代別)

問7※年代

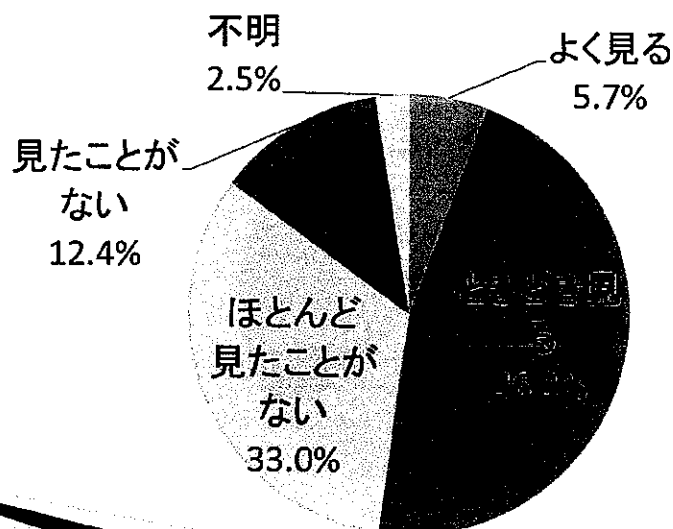
年代別に見ると、年齢の高い層の方が視聴頻度が高い実態がわかる。



6-1 テレビスポットCMの視聴頻度(全体)

問8

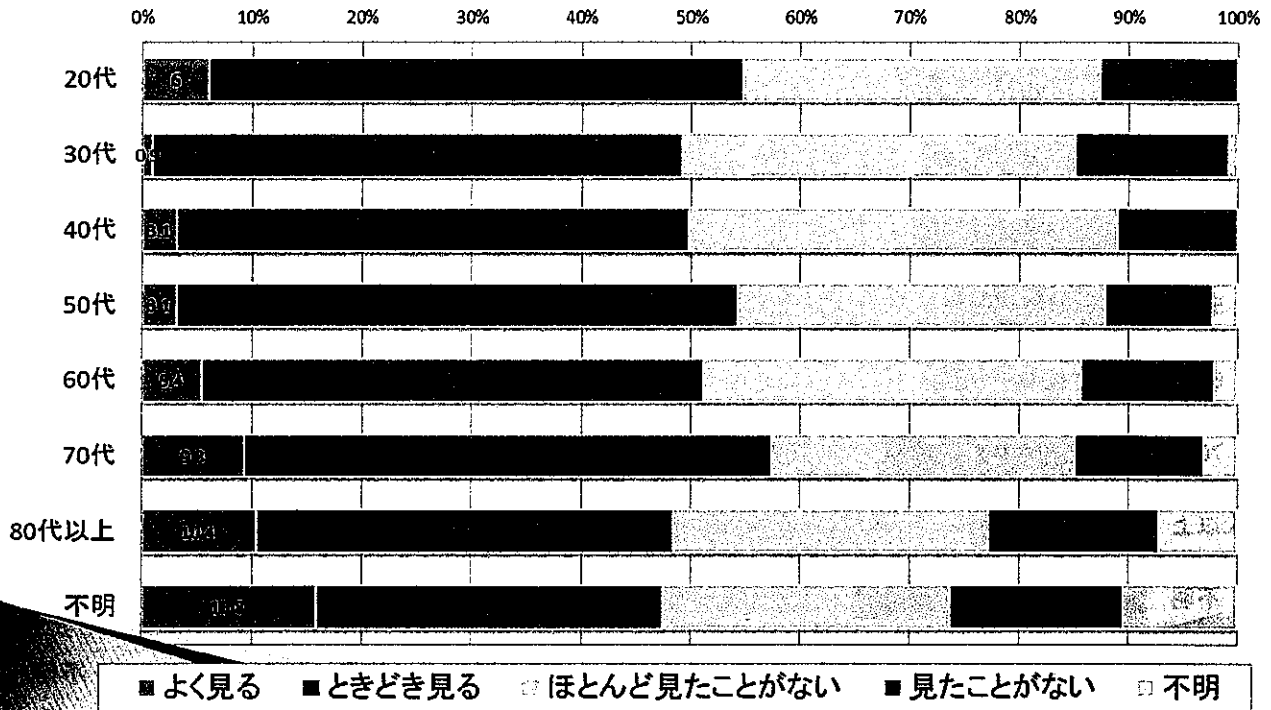
「よく見る」「ときどき見る」と回答したのは全体の52.1%。
一方、「ほとんど見たことがない」「見たことがない」との回答が45.4%。比較的に見られていることがわかる。



6-2 テレビスポットCMの視聴頻度(年代別)

問8 年代

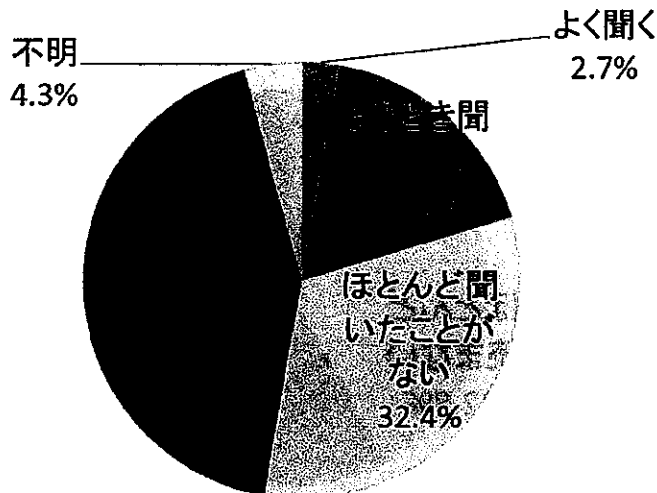
各年代とも50%前後の高い数値。年代による差異が少ないことが特徴。



7-1 ラジオスポットCMの聴取頻度(全体)

問9

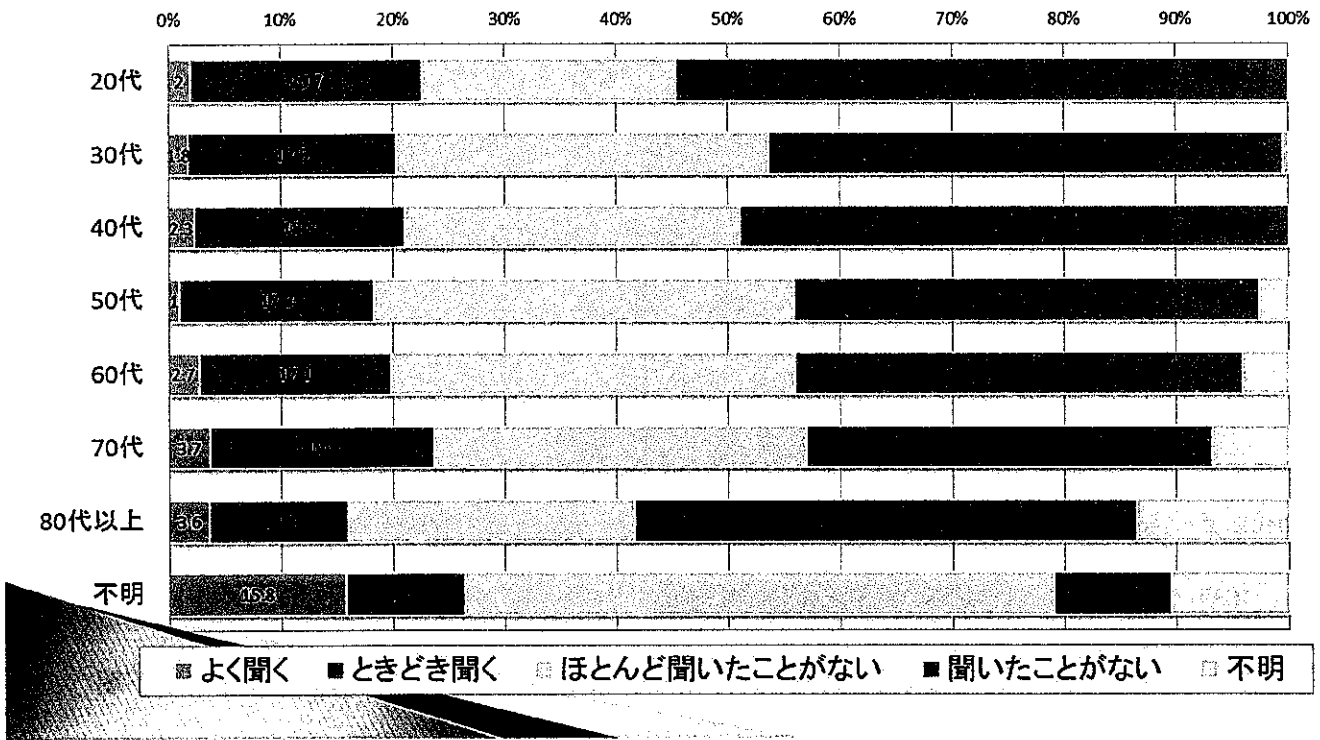
「よく聞く」「ときどき聞く」と回答したのは全体の20.3%。一方、全体の43.0%が「聞いたことがない」と回答。これに「ほとんど聞いたことがない」を含めると75.4%になり、聴取頻度及び認知度が低い現状。



7-2 ラジオスポットCMの聴取頻度(年代別)

問9※年代

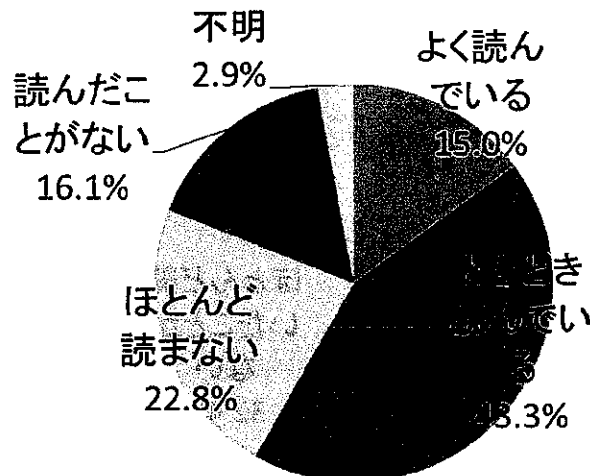
■各年代とも20%前後と低い数値。年代による差異が少ないことが特徴。



8-1 新聞お知らせの購読頻度(全体)

問10

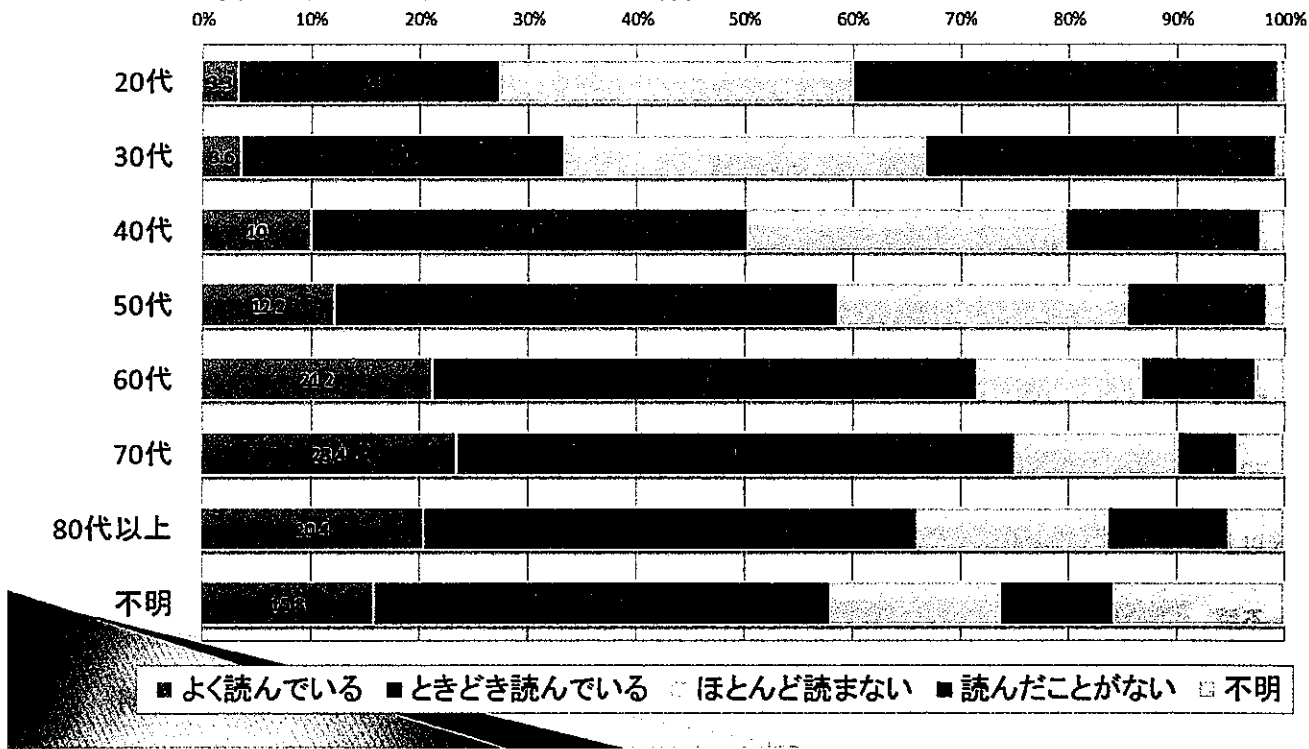
「ほとんど読まない」「読んだことがない」と回答したのは全体の38.9%で、58.3%が「よく読んでいる」「ときどき読んでいる」と回答しており、比較的高い割合で購読されている現状。



8-2 新聞お知らせの購読頻度(年代別)

問10※年代

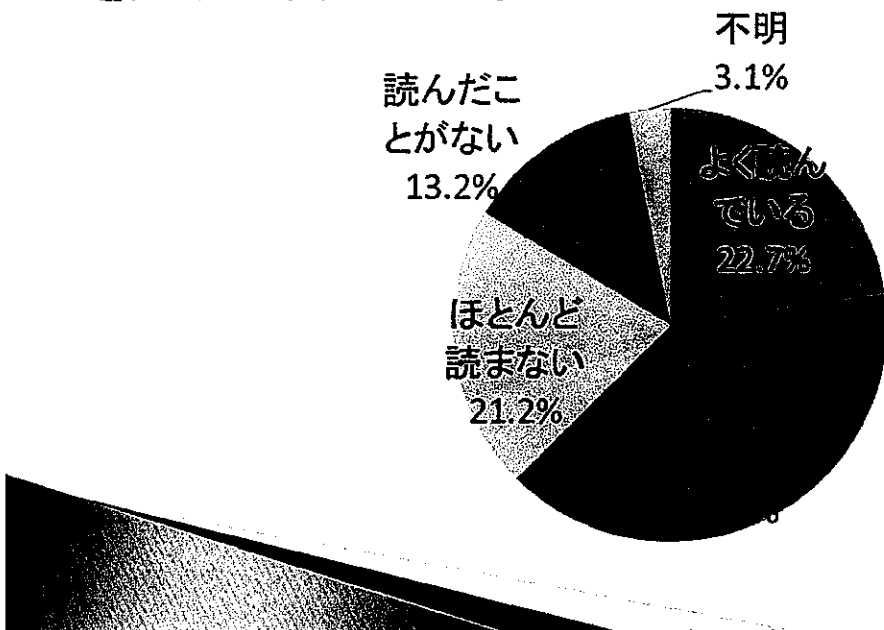
若年層は低いが、各世代とも一定の購読状況。特に40代以上の層は、5~7割のかたが購読している。



9-1 新聞広告の購読頻度(全体)

問11

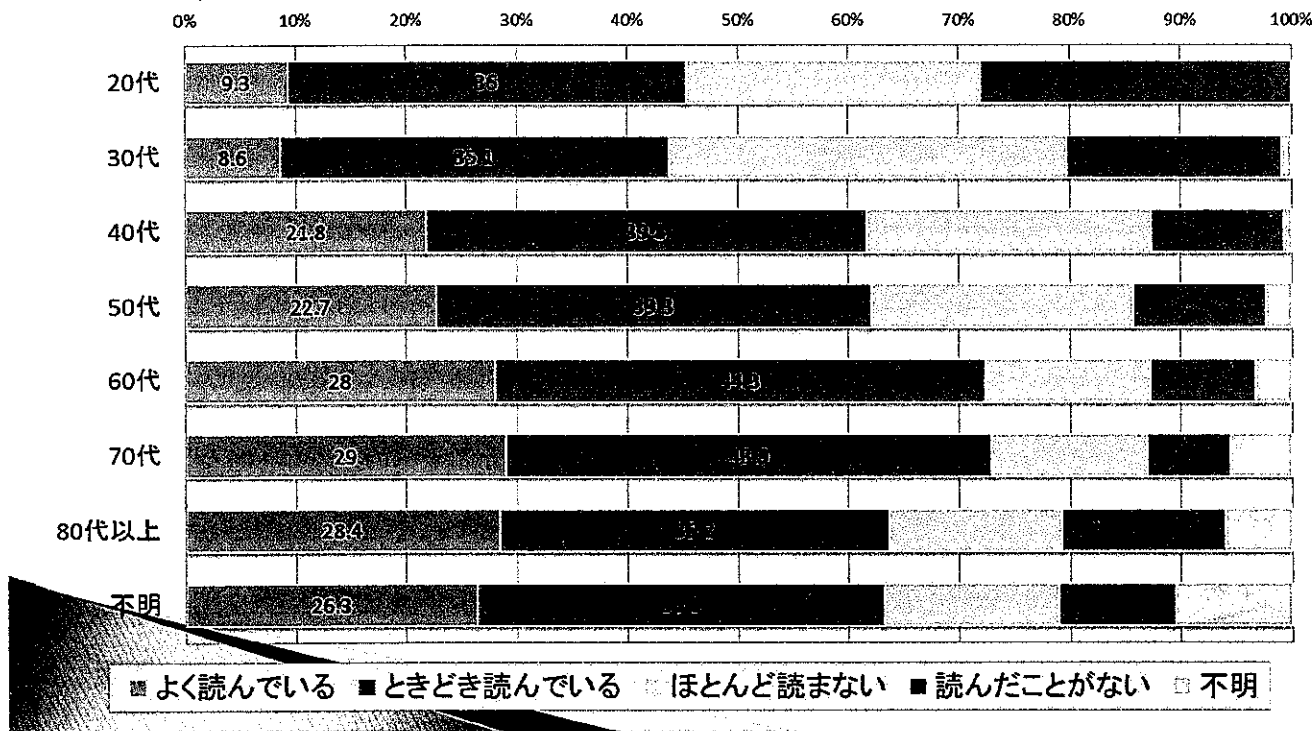
「よく読んでいる」「ときどき読んでいる」と回答したのが62.5%で、「ほとんど読まない」「読んだことがない」と回答した34.4%を大きく上回っている。



9-2 新聞広告の購読頻度(年代別)

問11 年代

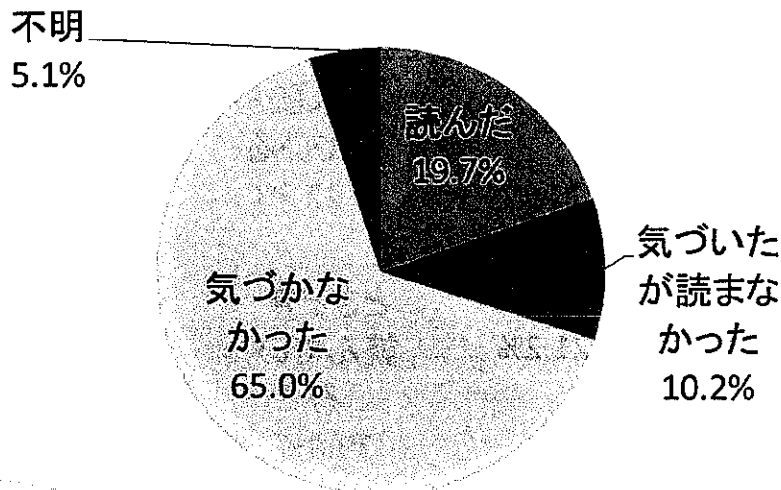
若年層は低いが、各世代とも一定の購読状況。特に40代以上の層は、6~7割のかたが購読している。



10 新聞折込広告の認知度(全体)

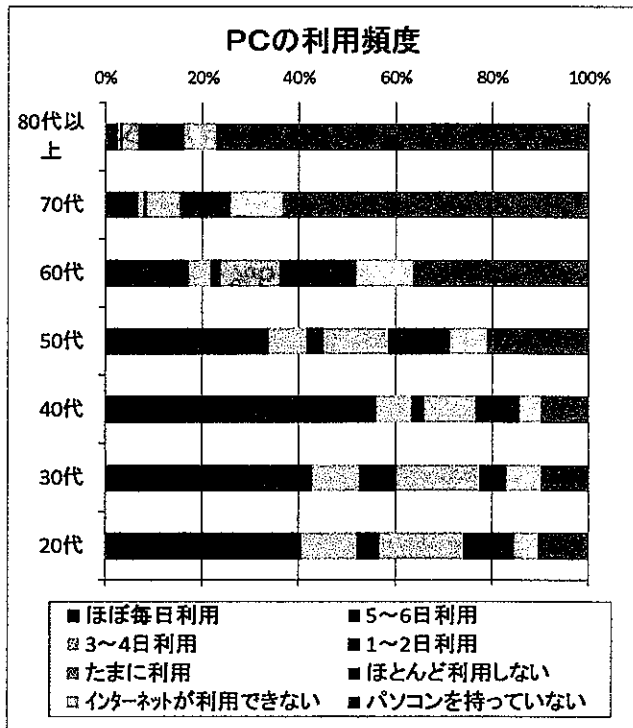
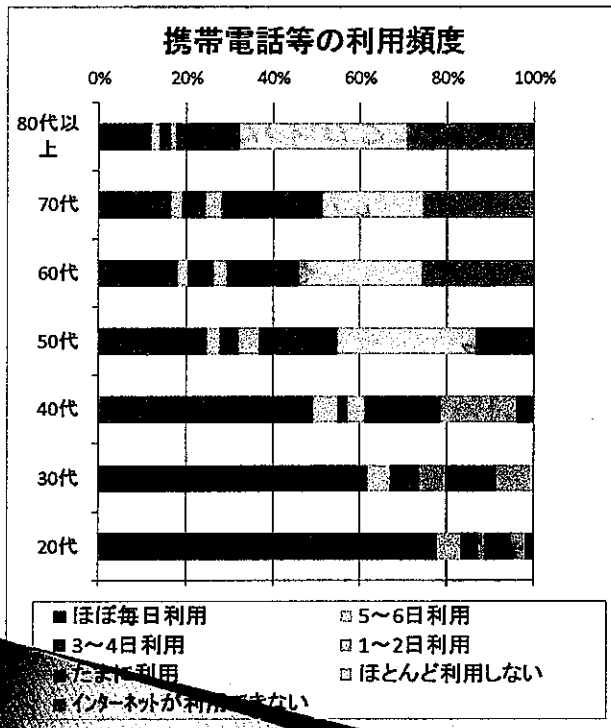
問12

平成24年10月6日の新聞全紙に折り込んだ折込広告(B3判4ページ)について尋ねたところ、「読んだ」と回答したのは全体の19.7%。また、「気づいたが読まなかった」も10.2%。一方、全体の65.0%が、存在自体に「気づかなかった」と回答し、認知度は低かった。



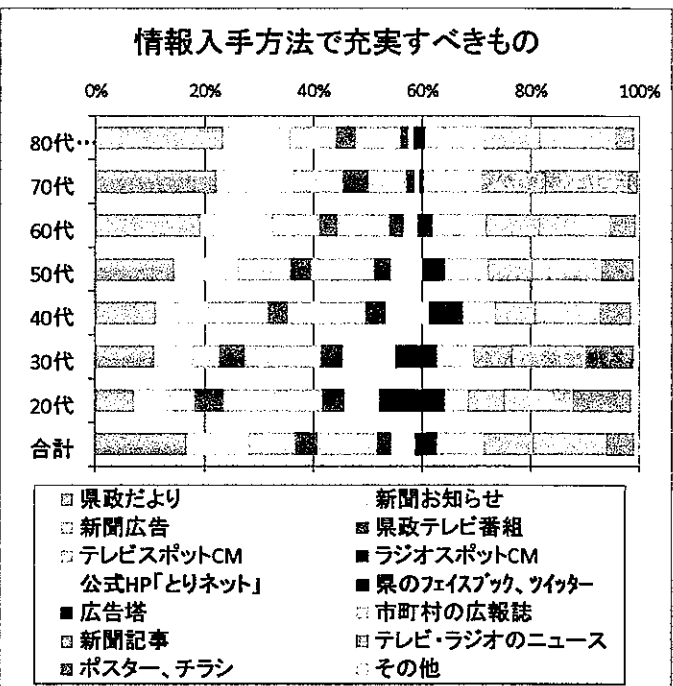
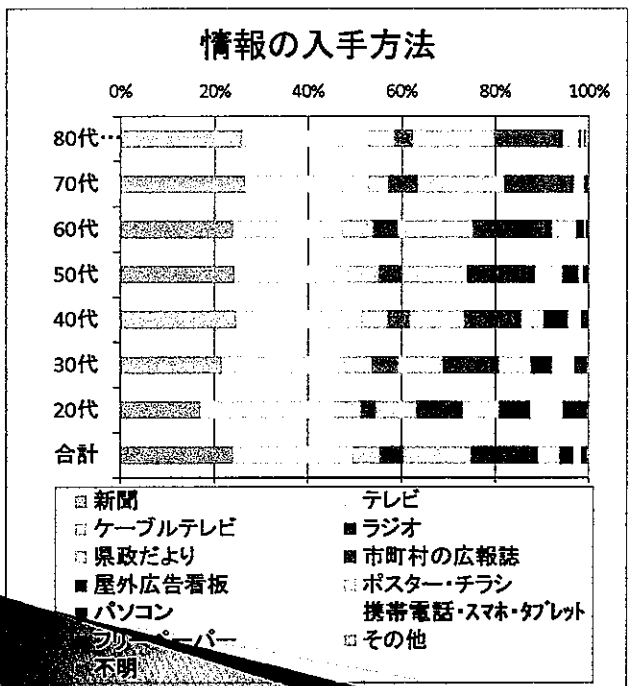
◎携帯等・パソコンの利用実態(その1)

携帯電話等を「ほぼ毎日利用する」人の割合が20代(76.7%)、30代(61.3%)と若年層では高く、パソコンの利用頻度の2倍以上。



◎携帯等・パソコンの利用実態(その2)

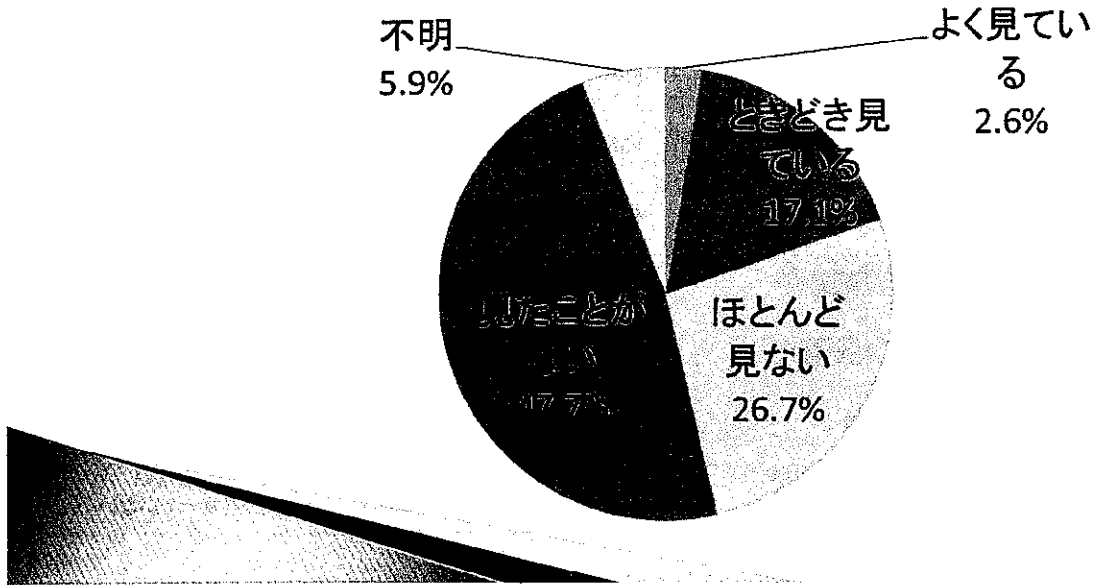
情報の入手先として、パソコン、携帯電話等と回答したのは、全体の15%に留まる。「今後充実すべきもの」では、とりネットを挙げる割合は30代、40代が比較的高い。フェイスブック・ツイッターは全体では6.6%と低いが、20代では20.0%が回答するなど世代間に差がある。



11-1 とりネットの閲覧頻度(全体)

問14

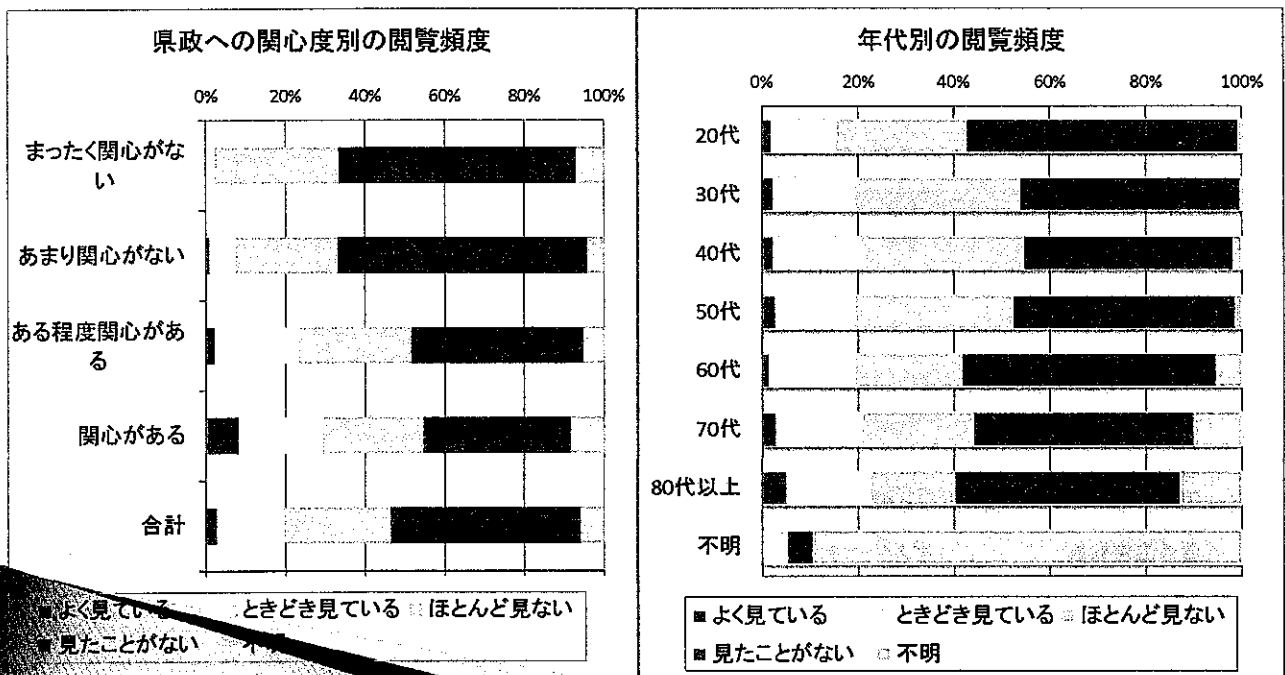
「よく見ている」「ときどき見ている」と回答したのは全体の19.7%。一方、全体の47.7%が、「見たことがない」と回答。「とりネット」の閲覧頻度及び認知度が低いことがわかる。



11-2 とりネットの閲覧頻度(関心度別、年代別)

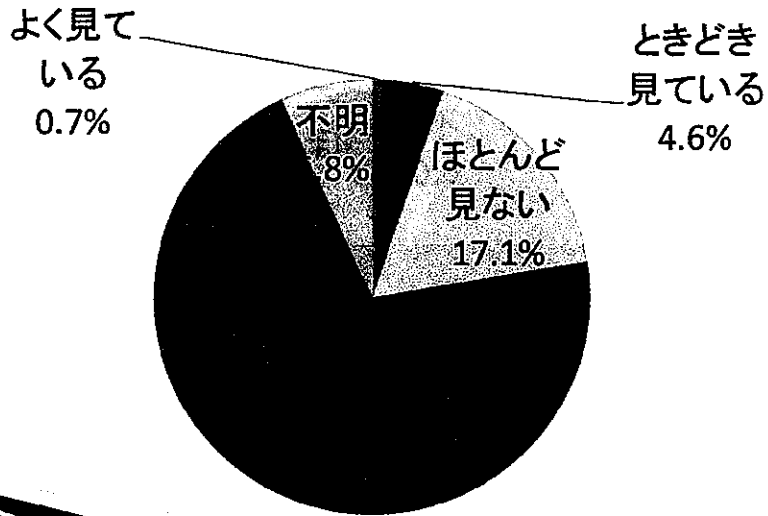
問14×問2

県政に「関心がある」、「ある程度関心がある」人が閲覧する(よく見ている、時々みている)割合と比べ、「あまり関心がない」、「まったく関心がない」人がとりネットを閲覧する割合は1/5。年代別でも変化はなく、とりネットは、関心のある人が見る媒体と言える。



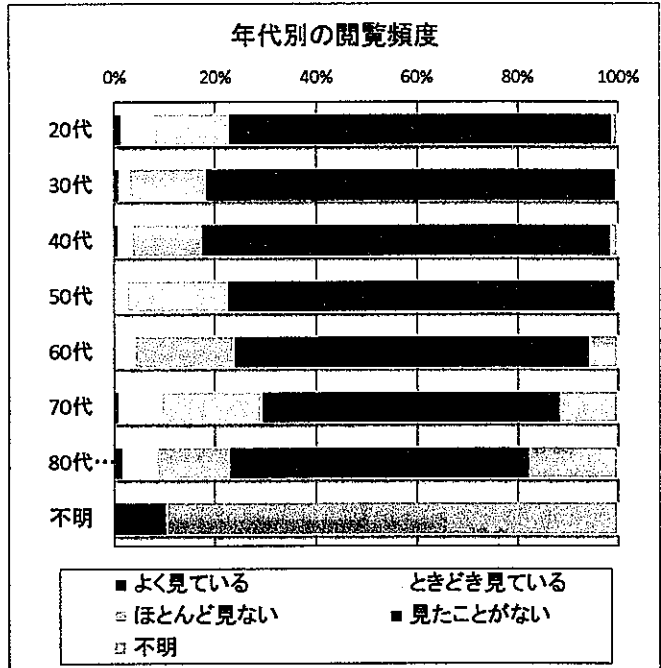
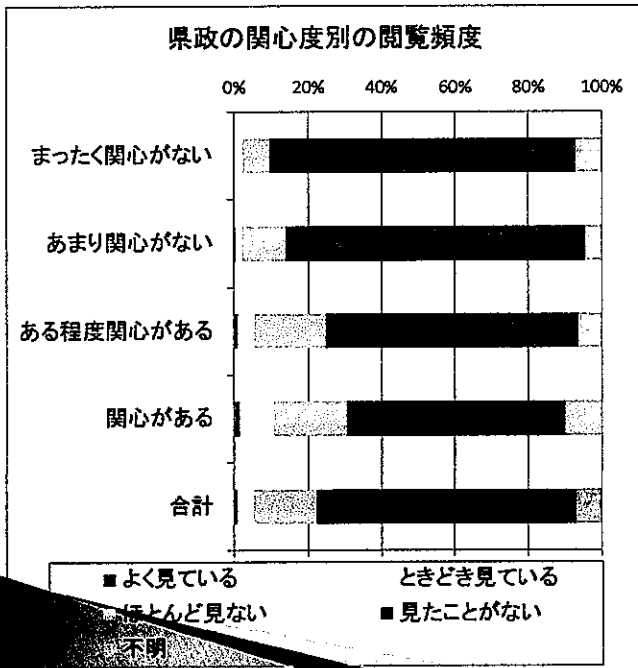
12-1 県のフェイスブック・ツイッターの閲覧頻度(全体)

「よく見ている」「ときどき見ている」と回答したのは、わずか5.3%。一方、全体の70.8%が、「見たことがない」と回答。閲覧頻度が著しく低いことがわかる。



12-2 県のフェイスブック・ツイッターの閲覧頻度 (関心度別、年代別)

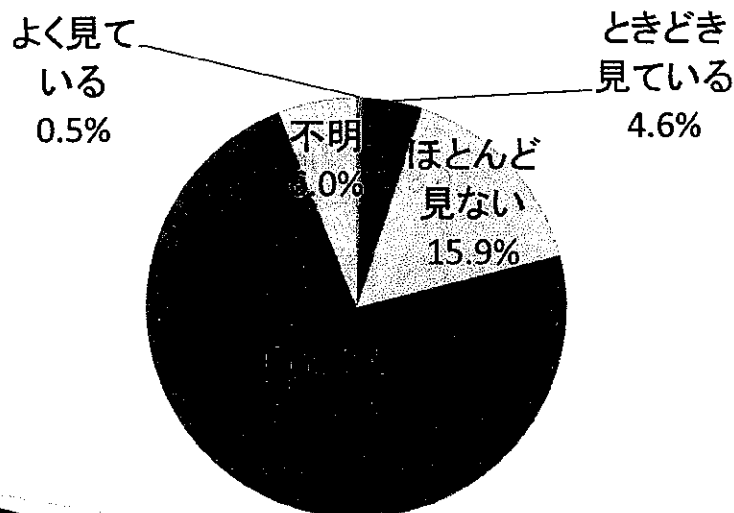
県政に「関心がある」、「ある程度関心がある」人が閲覧する(よく見ている、時々みている)でも閲覧頻度は1割程度とまだまだ低い。年代別でもほとんどの人が「見たことがない」と回答し、これから普及が見込まれる媒体と言える。



13-1 「とっとり動画ちゃんねる」の閲覧頻度(全体)

問16

「よく見ている」「ときどき見ている」と回答したのは、わずか5.1%。一方、全体の73.0%が、「見たことがない」と回答。閲覧頻度が著しく低いことがわかる。

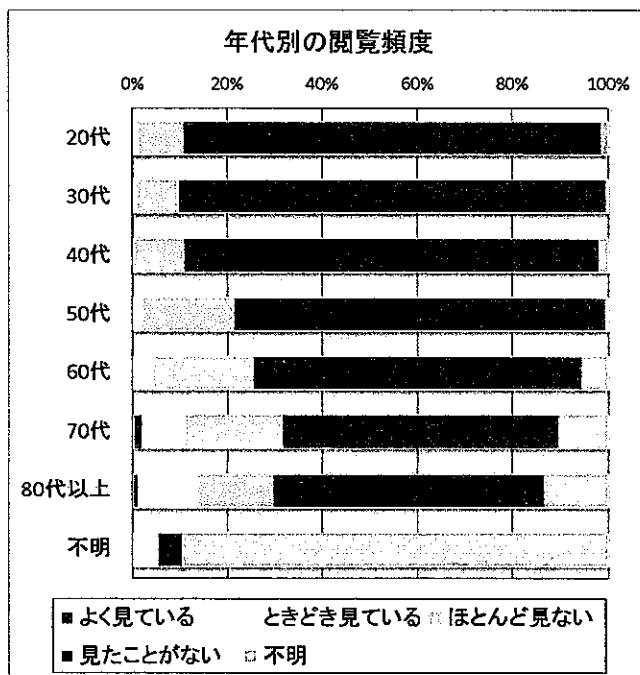
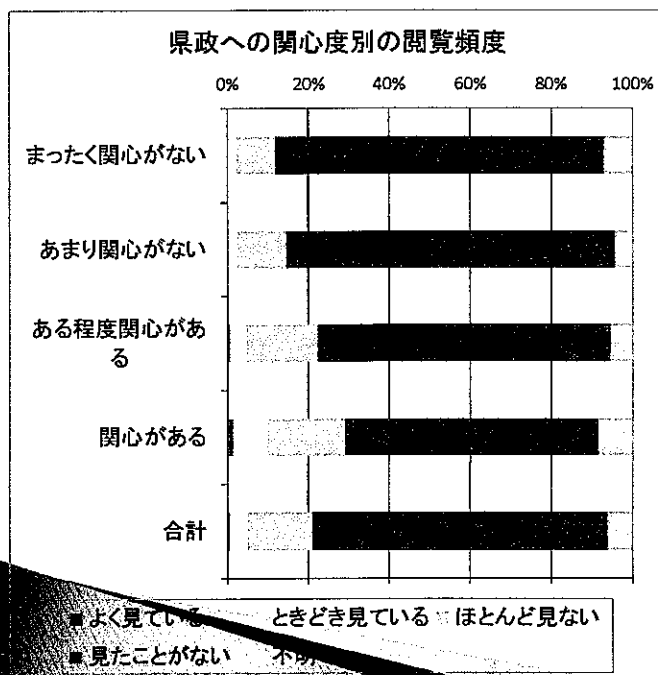


13-2 「とっとり動画ちゃんねる」の閲覧頻度

問16

(関心度別、年代別)

県政に「関心がある」、「ある程度関心がある」人が閲覧する(よく見ている、時々みている)割合と比べ、「あまり関心がない」、「まったく関心がない」人が動画ちゃんねるを閲覧する割合は1/2で、とりネットほどの差はない。年代別では高齢層が高い。動画ちゃんねるも、これから普及が見込まれる媒体と言える。



広報についての県民アンケート調査

～県民の皆さまのニーズにあった広報に変えていきます！～

県民の皆さまには、日ごろから県政にご協力いただき、厚くお礼申し上げます。

県では、県民の皆さまとともに県政を進めていくため、近年変化している県民の皆さまの多様なニーズ（生活スタイル）にあわせて、広報を変えていきたいと考えています。

そこで、様々な世代の県民の皆さまに、県が実施する事業や催しについて、確実にお知らせし、県政に一層の関心を持っていただくため、皆さまが、県が実施する事業や催しの情報をどのように入手されているか等についてお尋ねすることにしました。

このアンケート調査は、県内にお住まいの20歳以上の方から無作為に選ばせていただいた3,500人の方を対象に実施するもので、ご回答には、お名前を書いていただく必要はありません。

また、記入された内容はすべて統計的に処理し、本調査の目的以外には利用しませんので、ありのままにお答えください。

お忙しいところ、大変なお手数をおかけしますが、アンケート調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いします。

平成24年11月 鳥取県

ご記入にあたってのお願い

- 1 ご記入は、封筒の宛名のご本人をお願いします。お名前を書いていただく必要はありません。
- 2 ご回答の際は、最初の質問から順番に、該当する項目の番号を○印で囲んでください。
- 3 「複数回答可」の表記がない場合は、1つだけ選択してください。
- 4 「その他」の項目については、()内に具体的にご記入ください。
- 5 ご記入後は、この調査票を同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、11月30日（金）までに郵便ポストに投函してください。
- 6 この調査についてご不明な点は、お手数ですが下記までご連絡ください。

鳥取県広報課 報道担当 電話 0857-26-7021、7754

【以下の質問に順番にご回答ください。該当する項目の番号に○印をつけてください。】

問1 県内の地域ニュース等の情報を何から入手しますか。(複数回答可)

1. 新聞
2. テレビ
3. ケーブルテレビ
4. ラジオ
5. 県政だより
6. 市町村の広報紙
7. 屋外広告看板
8. ポスター・チラシ
9. パソコン
10. 携帯電話・スマホ・タブレット
11. フリーペーパー
12. その他 ()

問2 県が実施する事業や催しに関心がありますか。

1. 関心がある
2. ある程度関心がある
3. あまり関心がない
4. まったく関心がない

問3 以下の中で、知っている(見たことがある)ものはどれですか。(複数回答可)

1. 県政だより(全戸配布広報紙 16 ページ 毎月発行)
2. 新聞お知らせ「鳥取県からのお知らせ」
(記事下全 5 段 日本海新聞、山陰中央新報 毎月第 2・4 木曜掲載)
3. 新聞広告(記事下全 5 段又は半 5 段 日本海新聞、山陰中央新報 随時)
4. 県政テレビ番組「週刊とり☆リンク」(山陰放送 毎週水曜日午後 7 時 55 分～8 時)
5. テレビスポット CM(日本海テレビ、山陰放送、山陰中央テレビ 随時)
6. ラジオスポット CM(山陰放送、エフエム山陰 随時)
7. 県の公式ホームページ「とりネット」
8. 県のフェイスブックページ、ツイッターなど
9. 広告塔(JR鳥取駅前、JR倉吉駅前、JR米子駅前、県庁入口)
10. 新聞折込広告「鳥取県からのお知らせ保存版」
(日本海、山陰中央、朝日、読売、毎日、産経、日経 10月6日実施)

問4 県が実施する事業や催し等のお知らせ情報を何から入手しますか。(複数回答可)

1. 県政だより(全戸配布広報紙 16 ページ 毎月発行)
2. 新聞お知らせ「鳥取県からのお知らせ」
(記事下全 5 段 日本海新聞、山陰中央新報 毎月第 2・4 木曜掲載)
3. 新聞広告(記事下全 5 段又は半 5 段 日本海新聞、山陰中央新報 随時)
4. 県政テレビ番組「週刊とり☆リンク」(山陰放送 毎週水曜日午後 7 時 55 分～8 時)
5. テレビスポット CM(日本海テレビ、山陰放送、山陰中央テレビ 随時)
6. ラジオスポット CM(山陰放送、エフエム山陰 随時)
7. 県の公式ホームページ「とりネット」
8. 県のフェイスブックページ、ツイッターなど
9. 広告塔(JR鳥取駅前、JR倉吉駅前、JR米子駅前、県庁入口)
10. 市町村の広報紙
11. 新聞記事
12. テレビ・ラジオのニュース
13. ポスター、チラシ
14. その他 ()

問5 県が実施する事業や催し等のお知らせ情報の入手方法として今後充実すべきものは何ですか。(複数回答可)

1. 県政だより（全戸配布広報紙 16 ページ 毎月発行）
2. 新聞お知らせ「鳥取県からのお知らせ」
（記事下全 5 段 日本海新聞、山陰中央新報 毎月第 2・4 木曜掲載）
3. 新聞広告（記事下全 5 段又は半 5 段 日本海新聞、山陰中央新報 随時）
4. 県政テレビ番組「週刊とり☆リンク」（山陰放送 毎週水曜日午後 7 時 55 分～8 時）
5. テレビスポット CM（日本海テレビ、山陰放送、山陰中央テレビ 随時）
6. ラジオスポット CM（山陰放送、エフエム山陰 随時）
7. 県の公式ホームページ「とりネット」
8. 県のフェイスブックページ、ツイッターなど
9. 広告塔（JR 鳥取駅前、JR 倉吉駅前、JR 米子駅前、県庁入口）
10. 市町村の広報紙
11. 新聞記事
12. テレビ・ラジオのニュース
13. ポスター、チラシ
14. その他（ ）

問 6 県政だよりをお読みになる頻度はどれくらいですか。

1. 毎月読んでいる 2. ときどき読んでいる 3. ほとんど読まない 4. 読んだことがない

問 7 県政テレビ番組「週刊とり☆リンク」をご覧になる頻度はどれくらいですか。

1. よく見ている 2. ときどき見ている 3. ほとんど見ない 4. 見たことがない

問 8 県のテレビ CM をご覧になったことがありますか。

1. よく見る 2. ときどき見る 3. ほとんど見たことがない 4. 見たことがない

問 9 県のラジオ CM をお聞きになったことがありますか。

1. よく聞く 2. ときどき聞く 3. ほとんど聞いたことがない 4. 聞いたことがない

問 10 新聞お知らせ「鳥取県からのお知らせ」をお読みになる頻度はどれくらいですか。

1. よく読んでいる 2. ときどき読んでいる 3. ほとんど読まない 4. 読んだことがない

問 11 新聞広告（日本海新聞、山陰中央新報 記事下広告）をお読みになる頻度はどれくらいですか。

1. よく読んでいる 2. ときどき読んでいる 3. ほとんど読まない 4. 読んだことがない

問 12 新聞折込広告「鳥取県からのお知らせ保存版」（全紙 10 月 6 日）をお読みになりました。

1. 読んだ 2. 気づいたが読まなかった 3. 気づかなかった

問 13 1 週間のうち、携帯等（携帯電話、スマートフォン、タブレット端末など）やパソコンでインターネットを利用する頻度はどれくらいですか。それぞれお答えください。

（携帯等）

1. ほぼ毎日利用 2. 5～6 日利用 3. 3～4 日利用 4. 1～2 日利用 5. たまに利用

6. ほとんど利用しない 7. インターネットが利用できない 8. 携帯等を持っていない
(パソコン)

1. ほぼ毎日利用 2. 5～6日利用 3. 3～4日利用 4. 1～2日利用 5. たまに利用
6. ほとんど利用しない 7. インターネットが利用できない 8. パソコンを持っていない

問14 県の公式ホームページ「とりネット」をご覧になる頻度はどれくらいですか。

1. よく見ている 2. ときどき見ている 3. ほとんど見ない 4. 見たことがない

問15 県のフェイスブックページ、ツイッターなどをご覧になる頻度はどれくらいですか。

1. よく見ている 2. ときどき見ている 3. ほとんど見ない 4. 見たことがない

問16 県の動画サイト「とっとり動画ちゃんねる」をご覧になる頻度はどれくらいですか。

1. よく見ている 2. ときどき見ている 3. ほとんど見ない 4. 見たことがない

.....
【統計処理のために必要ですので、ご回答された方について以下の項目をお教えてください】

○性別

1. 女性 2. 男性

○年齢

1. 20代 2. 30代 3. 40代 4. 50代 5. 60代 6. 70代 7. 80代以上

○職業

1. 会社員 2. 自営業 3. 農林水産業 4. 公務員・団体職員 5. 専業主婦(夫)
6. アルバイト・パート 7. 学生 8. 無職 9. その他()

○お住まいの市町

※鳥取市・倉吉市・米子市にお住まいの方のみ「町(合併前の旧町村名)」までお答えください
[]市・町 ※[]町

○自治会・町内会への加入状況

1. 加入している 2. 加入していない

以上で、アンケート調査は終わりです。
お忙しいところご協力ありがとうございました。

この調査票を同封の返信用封筒(切手不要)に入れ、11月30日(金)までに、郵便
ポストに投函してください。

ご回答いただいた内容については、統計処理をした後、「とりネット」(県の公式ホーム
ページ)に掲載させていただきます。